

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

<b>学校通信</b> <b>ひがしやま 第25号</b>	発行日	令和6年6月19日(水)
	発行者	別府市立東山幼稚園 別府市立東山小学校 別府市立東山中学校 校(園)長 谷川 芳明

## ○「てしごとマルシェ」の開催について。

6月15日(土) 荘園・南荘園公民館で開催されました。本校の児童生徒が出演すると伺いましたので見学にお邪魔しました。

バイオリンの演奏やルービックキューブの実演、会場から参加者を募ってのトーンチャイムの演奏など、児童生徒(保護者の方々も含め。)をより身近に感じることができる機会でした。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## ○生徒との面談にて。

### 1 学校について

- (1)とても静か。この学校にきて心が楽になった。(前の学校では)まわりがうるさいので、落ち着かなかった。
- (2)人数が少ないので、まわりに気遣いがいらぬい。(前の学校では)車の騒音や救急車のサイレンの音が気になった。
- (3)人数が少ないから、みんなの前で発言する機会が多い。他の学校では生徒数が多いのでそのような機会は少ない。自分のためにはいいことだと思う。
- (4)人数が少ないから、他の学年の生徒(児童)とも仲良くなれる。
- (5)東山に転校してきて、ちゃんと楽しめるようになった。
- (6)木造校舎は暖かい。コンクリートはきらい。

### 2 授業・学習・クラスについて

- (1)英語が得意。客室乗務員をめざす。
- (2)勉強は目標を決めて、必ずやり通す。目標を決めないとだらけてしまう。
- (3)まとめる人、物知りな人、いろんな個性の人がいるクラス。

### 3 その他

・名前は母親がつけた。その名のとおり成長するようにと。そうなれるよう努力をしている。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



道路沿いの掲示板(左)及び幼稚園の砂場に設置されている支柱(右)です。

経年劣化で痛みが激しいことから、別府市教委に状況を説明して、補修を依頼しています。